

# 平成26年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成26年2月14日

上場会社名関東電化工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4047

URL <a href="http://www.kantodenka.co.jp/">http://www.kantodenka.co.jp/</a> (役職名)代表取締役社長 代表者

(氏名) 山下 史朗 代表有 (収職石) に表現時間に正及 問合せ先責任者 (役職名)執行役員人事総務部長

(氏名) 浦本 邦彦

TEL 03-3257-0371

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	1 /						(1000)1100(1101)	1 1 797-11/2-1-7
	売上高	UV	営業和	刂益	経常和	J益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,507	5.3	1,121	l —	1,432	_	1,129	_
25年3月期第3四半期	25,177	△5.3	△695	l —	△558	_	△8,149	_

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 2,154百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △8,042百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
26年3月期第3四半期	19.64	_
25年3月期第3四半期	△141.66	_

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	46,191	13,108	25.8	207.32
25年3月期	46,351	10,957	21.7	174.49

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 11,926百万円 25年3月期 10,038百万円

## 2. 配当の状況

2. 86 3 07 17 77	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	
25年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00	
26年3月期	_	0.00	_			
26年3月期(予想)				0.00	0.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	前	営業和	山益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	36,300	5.6	1,400	_	1,600	_	1,200	_	20.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 一社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ②①以外の会計方針の変更 : 無 ③会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) ② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	57,546,050 株	25年3月期	57,546,050 株
26年3月期3Q	18,308 株	25年3月期	17,352 株
26年3月期3Q	57,528,294 株	25年3月期3Q	57,528,899 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※未順 P ぶの過りなが用に関する記述。 C の 他特記事項 (将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社と してその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添 付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

# 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策を受けて、個人消費の持ち直しや、輸出関連企業を中心とした業績回復の動きが見られたものの、欧州や中国・新興国の景気下振れ懸念、米国の金融政策の動向等、先行き不透明な状況のまま推移いたしました。

化学工業におきましても、原燃料費用の上昇が収益を圧迫するなど、引き続き厳しい状況にありました。

このようななか、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、基礎化学品事業部門が、販売数量の減少と販売価格の低下により減収となりましたが、精密化学品事業部門が、販売数量の増加により増収となったため、265億07百万円と前年同期に比べ13億30百万円、5.3%の増加となりました。損益につきましては、売上高の増加と費用の削減により、経常利益は14億32百万円、四半期純利益は11億29百万円となりました(前年同期は、経常損失5億58百万円、四半期純損失81億49百万円)。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

## ①基礎化学品事業部門

か性ソーダは、販売数量の減少により、前年同期に比べ減収となりました。塩酸は、販売数量は増加したものの販売価格の低下により、前年同期並となりました。

塩素系有機製品につきましては、トリクロールエチレンおよびパークロールエチレンは、販売数量の減少と販売価格の低下により、前年同期に比べ減収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業部門の売上高は、49億29百万円となり、前年同期に比べ2億92百万円、5.6%の減少となりました。営業損益につきましては、営業損失2億30百万円となりました(前年同期は営業利益0百万円)。

# ②精密化学品事業部門

半導体・液晶用特殊ガス類につきましては、三フッ化窒素および六フッ化タングステンは、販売価格は低下したものの販売数量の増加により、前年同期に比べ増収となりました。電池材料の六フッ化リン酸リチウムは、販売数量の減少と販売価格の低下により、前年同期に比べ減収となりました。

以上の結果、精密化学品事業部門の売上高は、160 億 32 百万円となり、前年同期に比べ 6 億 40 百万円、4.2%の増加となりました。営業損益につきましては、営業利益 8 億 31 百万円となりました(前年同期は営業損失 9 億 30 百万円)。

# ③鉄系事業部門

複写機・プリンターの現像剤用であるキャリヤーは、販売数量の増加により、前年同期に比べ増収となりました。鉄酸化物は、前年同期並となりました。

以上の結果、鉄系事業部門の売上高は、18億91百万円となり、前年同期に比べ83百万円、4.6%の増加となりました。営業損益につきましては、営業利益3億07百万円となり、前年同期に比べ63百万円、26.0%の増加となりました。

#### ④ 商事事業部門

商事事業につきましては、化学工業薬品の販売減少により、前年同期に比べ減収となりました。

以上の結果、商事事業部門の売上高は、14億43百万円となり、前年同期に比べ36百万円、2.5%の減少となりました。営業損益につきましては、営業利益53百万円となり、前年同期に比べ2百万円、5.6%の増加となりました。

# ⑤設備事業部門

化学設備プラントおよび一般産業用プラント建設の売上高は、請負工事の増加により、前年 同期に比べ増収となりました。

以上の結果、設備事業部門の売上高は、22億10百万円となり、前年同期に比べ9億35百万円、73.4%の増加となりました。営業損益につきましては、営業利益1億10百万円となりました(前年同期は営業損失65百万円)。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、投資有価証券の評価額や現金および預金が増加した一方、有形固定資産や棚卸資産が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億59百万円減少し、461億91百万円となりました。負債は、長期借入金の減少などから23億10百万円減少し、330億82百万円となりました。純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加などから21億50百万円増加し、131億08百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末の21.7%から25.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年11月14日付にて公表しました業績予想を修正しております。詳しくは、別途公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実 効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法 定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 口下劝是相其旧内派教		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 028	7, 626
受取手形及び売掛金	9, 939	10, 185
商品及び製品	1, 959	2, 201
仕掛品	2, 561	2, 120
原材料及び貯蔵品	1, 561	1, 462
その他	714	588
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	23, 751	24, 169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 125	5, 934
機械装置及び運搬具(純額)	5, 045	4, 654
その他(純額)	4, 939	4, 201
有形固定資産合計	16, 110	14, 790
無形固定資産	382	306
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 516	6, 468
その他	602	466
貸倒引当金		△9
投資その他の資産合計	6, 107	6, 924
固定資産合計	22, 600	22, 021
資産合計	46, 351	46, 191

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 556	5, 400
短期借入金	6, 701	6, 769
1年内返済予定の長期借入金	3, 969	3, 586
未払法人税等	59	114
役員賞与引当金	1	0
その他	2, 762	1, 964
流動負債合計	18, 049	17, 836
固定負債		
長期借入金	14, 122	11, 807
繰延税金負債	711	1,001
退職給付引当金	1, 785	1,841
役員退職慰労引当金	106	102
環境対策引当金	19	19
その他	597	473
固定負債合計	17, 343	15, 246
負債合計	35, 393	33, 082
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 877	2, 877
資本剰余金	1, 614	1, 614
利益剰余金	4, 728	5, 858
自己株式		△8
株主資本合計	9, 212	10, 341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 128	1,662
為替換算調整勘定	△301	△78
その他の包括利益累計額合計	826	1, 584
少数株主持分	919	1, 181
純資産合計	10, 957	13, 108
負債純資産合計	46, 351	46, 191

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

( ))/ /L		$\rightarrow$	`
(単位	٠	五万田	1
( <del></del> 11/			,

		(単位:自力円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	25, 177	26, 507
売上原価	21, 470	21, 336
売上総利益	3, 707	5, 171
販売費及び一般管理費	4, 402	4, 049
営業利益又は営業損失 (△)	△695	1, 121
営業外収益		
受取利息	6	4
受取配当金	116	107
保険解約返戻金	_	72
試作品等売却代	120	238
その他	170	184
営業外収益合計	414	607
営業外費用		
支払利息	229	247
その他	47	48
営業外費用合計	277	296
経常利益又は経常損失(△)	△558	1, 432
特別利益		
固定資産売却益	_	29
投資有価証券売却益		66
特別利益合計		96
特別損失		
固定資産除却損	244	61
減損損失	3, 081	_
事業構造改善費用	1, 276	_
投資有価証券評価損	31	_
災害による損失	192	<del>_</del> _
特別損失合計	4,825	61
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△5, 384	1, 467
法人税等	2,717	215
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△8, 102	1, 251
少数株主利益	47	121
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△8, 149	1, 129

# (四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(第3四半期連結累計期間)		
		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△) その他の包括利益	△8, 102	1, 251
その他有価証券評価差額金  為替換算調整勘定	△0 61	658 244
その他の包括利益合計	60	903
四半期包括利益(内訳)	△8, 042	2, 154
親会社株主に係る四半期包括利益 少数株主に係る四半期包括利益	△8, 100 58	1, 888 266

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (セグメント情報等)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							四半期連結
	基礎化学品 事業 (百万円)	精密化学品 事業 (百万円)	鉄系事業 (百万円)	商事事業 (百万円)	設備事業 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (百万円) (注1)	損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	5, 221	15, 392	1, 808	1, 480	1, 274	25, 177	_	25, 177
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高		164	43	2, 854	862	4, 659	△4, 659	_
計	5, 956	15, 556	1, 852	4, 334	2, 137	29, 836	△4, 659	25, 177
セグメント利益又は 損失(△)	0	△930	244	50	△65	△700	5	△695

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額5百万円は、セグメント間取引消去であります。
  - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

	精密化学品事業 (百万円) (注)	合計
減損損失	3, 925	3, 925

- (注)減損損失のうち844百万円については特別損失の事業構造改善費用に計上しております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						tim dela deri	四半期連結
	基礎化学品 事業 (百万円)	精密化学品 事業 (百万円)	鉄系事業 (百万円)	商事事業 (百万円)	設備事業 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (百万円) (注1)	損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高 (2) おばれい 見即の	4, 929	16, 032	1, 891	1, 443	2, 210	26, 507	_	26, 507
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	699	145	85	2, 239	503	3, 673	△3, 673	_
計	5, 628	16, 178	1, 976	3, 683	2, 713	30, 180	△3, 673	26, 507
セグメント利益又は 損失(△)	△230	831	307	53	110	1, 072	48	1, 121

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額48百万円は、セグメント間取引消去であります。
  - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。